日現在東西

麗明した 一切の権利を留保すべく若しからを権利が侵犯された場合 米國は國際法上中立國に屬する一切の權利を留保すべく若しからを権利が侵犯された場合 は直ちに適切なる措置をとる は直ちに適切なる措置をとる

公表に對し米國政府が如何なる態度に出るか注目されてゐたがハル國務長

図情報省は十三日ドイッ最大 伊へ航行中 サへ航行中

大英

て出征 関潜在に厳重な制限を設けて三島船 【東京図通】欧洲動観勃發と三島船

旅券發行制限

國潛在

米國は直に適切な措置に出

希臘汽船爆沈 「コペンハーゲン十三日發國 通」ギリシャ汽船カンテイゴ がバテラ號(三六六一順) とおぼしき汽船が十三日スエ ドデン東南のファルルステル が沖合を航行中敷設機雷に觸 が表した、幸ひ乗組員は全 が対助された

一線郵船諏訪丸(一〇古の上継続することとなっ

は十四日午

後三時

國通」戦亂の歐洲へ

の日印通商代表顧問一行等が棉花社員福井慶三氏以下八名

佛國宣教師H・Sド

政府最初の發表として空にアレーメン號拿捕につきて興へてをらず、今回のにアレーメン號の開する

1・B・イラー副領事、歩兵 での中には祖國の急に馳せ参

英佛兩國政府 英佛兩國政府

受するため如何にすれば經濟的狀態が調整されるかにつき檢討することもでもの中へは入らない、しかして和平を討議する場合には各國が世界資源が、行いるの信賴出來るドイツ政府とならば和平交渉に應ずる用意がある、但

可らしを發 能相ヒ炭

【ユユーヨーク十四日競閥通 十四日ニユーヨークのラデ オマリン(船舶無線)に達した 情報に依れば英國貨物船バン ク1バーシテイー號(四九五 五順)はアイルランドの南方 北緯五十度二十三分西郷七度 ©三分の海上に於て水雷の攻 撃を受け撃沈された、乗組員 は教台艇に乗り移り漂流中で あると

ラリーの海港に物け航行 タリーの海港に物け航行 ポは大西洋上において船 リーの海港において船

なが、 をは同船がアデンで がいるので珍しくも 地中海經由がアデンで がなるので珍しくも でなるので珍しくも でなるので珍しくも でなるので珍しくも

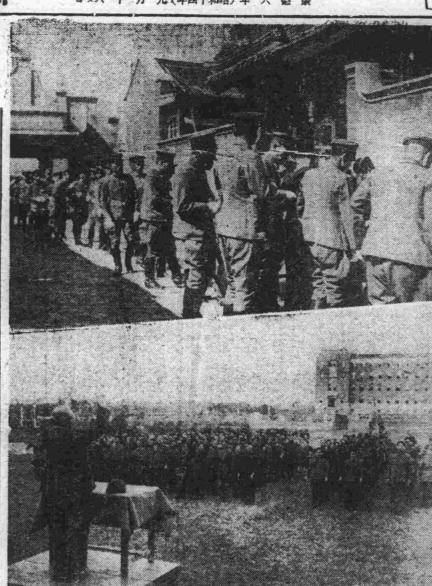
酒

物態度に戦局の動向は極地であるが関係を持してゐる意圏はドイタリーを仲介としてゐる意圏はドイツ領奪還に成功を指してあるが島ドイツ領奪還に成功をしてあるがらであるがらであるがらであるがらであるがらであるがらであるがりにないという。

のではないかとしてゐる 鬱酸は不可避の狀態に立 満餅に終りイタリー、英 満明に終りイタリー、英

美情報省

山國が犯された



一大日念記承 「一大日念記承」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記録」 「一大日本記記念式典の本義を言いる。 「一大日本記記記念式典。 「一大日本記記念式典。 「一大日本記記念式典。 「一大日本記記念式典。 「一大日本記記念式典。 「一大日本記記。 「一大日本記記念式典。 「一大日本記記。 「一大日本記記

华企圖

國

イツの

升川

日五十月九

之 ^宋三二明 五五五 〇二明 五五五 介勇忠〇五社 縫縫縫圓

一線十ス た兵地ケ目ス 活ッ 他ス に こス森の、の四政バ 若にを下下 間 取り 兵軍 に れ軍林活天職日府リ 干前以の 間 リ を に れ軍林活天職日府リ

ス軍の行動判明せず、敵は 「ベルリン十四日愛國通」 目の行動者にまかせずために 一年前をの張健國境戦 「ベルリント四日愛國通」目 大阪府の非公式發表によれば 「ベルリント四日愛國通」目 では、ア、東林地帶を前進中のフラン 大阪の不良のため偵察機 ニア 空相キクルッ氏は十三日の戦況左の通り 「ベルリンを訪問中のルーマンを関係の不良のため偵察機 「ベルリンを訪問中のルーマンを関係」 「大阪の下の非公式發表によれば 「ベルリント四日愛國通」 目表の中心には、「大阪の東洲戦争に對した。

一下神日 では ・ でも ・

マニア空相

オランダ沿岸監視総は十三 日アメランド島附近海上に 一機を發見、國際法に基き 一後を發見、國際法に基き 直ちにこれを鹵獲薬組員一 直ちにこれを鹵獲薬組員一

【ハーグ日十四日登園通】オーランダ政府は十三日オランダ 領内に不時着せるドイツ軍水 上機を鹵獲せる冒次の如く愛

ニア石油に對するドイツの別ルーマニア政策 後ドイツの對ルーマニア政策 和蘭領不時着の 獨機鹵獲さる

本岩川克輝氏(新灣醫大教授) 中四日来京ヤマトホテル 一個田蘇氏(大學教授)同 一個田茶雄氏(南)同 一個田茶雄氏(南)同 一個田茶雄氏(南)同 一個田茶雄氏(南)同 一個田茶雄氏(南)同 一個田茶姓氏(南)同 一個田茶姓氏(南)同

學大洋和

帳 筒

H 各 ► 簿 種 本孝梅

學

往 來

▲坂本賞氏(商業・同 ◆坂本賞氏(商業・同 ・田盛雄氏(南菜・同 ・田盛雄氏(南菜・同 ・田盛雄氏(南菜・同 ・田の一、一日の一 ・田の一 ・田のの一 ・田の一 ・田のの一 ・田の一 ・田のの一 ・田のの 氏(滿洲勞工協會

意匠

優美

其他紙製品一

習

製本堅牢

大衆向廉價

0

政介氏(辯護士)同長年氏(東京輸出組合長)満蒙ホテル長)満蒙ホテル長(建築技師)同年夫氏(登業技師)同年夫氏(登北長)同日、「一日、「一日」において、「一日」において、「一日」において、「一日」には、「日」には、 名作

旗·幕·幟 (3) = 0 ケ枝町東三条通角 · 脫章 流

特染入印

▲岡室幸次郎氏 十四日大連 ▲ 上原實氏(昭和製鋼)同 ▲ 片山辰雄氏(宮東)同 ▲ 片山辰雄氏(宮東)同 ▲ 長峰大吉氏(會社員)同 ▲ 大神野正一氏(商業)同 本 赤松純平氏(遼陽商工會理 事)同 本 1000 本 10000 本 1000 本 100 ▲橋都貞一氏(同)同 ◆ 間宗鄭司氏(同)同 ● 一月 (會社員)同 松尾宗次郎氏(建築技師)村巴倉吉氏(勞工協會)同 電話特融 電話③五十六 b

虫下し

20 20 1.00 75 十大 2.00 1.35 候人

御期待 料金¥150セン均一

が映員は補完せぬものない。これによつて臨時で、これによって臨時である。 を抑留臨檢した旨つ らたりはつ をがよい をがよい をがよい をがよい 東亜の建設は進む 東亜の建設は進む 義と王道を堂々と進み行く 、内外事象の變移に感慨は七周年の承認記念日を組へ その日ノ 劉浪曲の初登場 十七日十八日二百間 人族を揚げ 午後六時間演

英國の强硬態度は各方面に衝動を興へてゐる 佐渡丸積み獨逸 船臨檢

ぎの如く殴っ 英海軍海

数してもドイツ行の嫌疑のも をに陸場げきしめられる場合 が別向け貨物総送に一抹の暗 しした同社音楽丸(向けて大速を出 して十二日同じく大連を出 して十二日同じく大連を出 して十二日同じく大連を出 して十二日同じく大連を出 して十二日同じく大連を出 の地中海へので関物のも

英、米國船を臨檢

はしいは

宇治茶と世帯道具の

三面

三笠町日本橋通竹 電久

神田女化協會では十六日午後 一時から同會會議室で遠代監 一時から同會會議室で遠代監 高力左形本、山本兩氏を中心 高力た形本、山本兩氏を中心 上極勝會を開催する。 本は同三時から右寫眞撮影に 上が多本、山本兩氏を中心

のため延期してゐた滿拓公社 自午前九時から見玉公園内競 技場で開催若し又兩天ならば 中止する

表(石川サイ)二、一代表玉串率算順序一代表玉串率算順序一

一、祭主軍司令官著席 (八時五十八分) 一、開式を宣す 一、開式を宣す (九時 零分)

DE

B

謳

扉を開く

央 は一 萬餘柱となる複様で ・ 大祭中天皇、皇后兩陛下には ・ 大祭神に御拜禮あらせられ ・ 後継のでをり、近く上奏御裁 ・ 本僧のでは鋭意合祀者の準備 ・ で伸ぐ筈で今回合祀される ・ なんとされる。 ・ は、日下陸海 ・ は、日下陸海 ・ は、日下陸海 ・ は、日下陸海 ・ は、日下陸海 ・ は、日下陸海 ・ は、日下・ は、日下・ は、日下・ は、日本・ は、日本・

東京國通』 畏き邊りでは滿 東京國通』 畏き邊りでは滿 華した英霊を合祀するため、 來る十月十七日菊花薫る靖國 本の五日間臨時大祭を執行せ られる冒十四日仰出された、 られる冒十四日仰出された、

ロピックン

靖國神礼招魂式

七日執行

とす▲個人参弄は團體參弄 一表 ▲式場内に参列の團 一表 本式場内に参列の團 一表 本式場内に参列の團 一表 本式場内に参列の團 一条 本式場内に参列の團 一条 本式場内に参列の團

六日午前九時から新京飛行場で在京各小學兒童の模型飛行 機競抜大會を催すこと」なった、各兒童思ひ思ひに頭を練 に 大日午前九時から新京飛行場

(八時 五十分) 來賓著席 五十分)

将来の航空補別を背負つて立 つ小學兒童に飛行機に對する こは先づ模型飛行機からと るには先づ模型飛行機からと

射觀は觀物であらう 射型、偵察型等々彩二

職大なること、第一線駒兵の 限りなき勢苦とに感激し、釋 られる零細なる作業賞興金裏 は所持せる預金中より特に献

降に戦病殺した英靈○○○柱北より先十七日午後五時かられより先十七日午後五時かられまり先十七日午後五時かられまる五月三十日春季恒例祭以司を開き線氏が祭典委員長となり

職工代表(関東軍会課長)
 三、海軍代表(海軍武官)
 五、関東局代表(海軍武官)
 五、関東局代表(海域)
 合祀諸會社代表(海域)
 合祀諸會社代表(海域)
 会部官)
 大使館代表(海域)
 会部官)
 大樓館代表(海域)
 大樓館代表(海域)
 大場工作表(東京管)
 大場工作表(東京管)
 大場工作表(東京管)
 大場工業人(東京管)
 大会(東京管)
 大会(東京管)

新京地方委員長陸軍少將野

護國の 英靈 心靈塔秋季例祭 に 英霊を祀 感 謝 彌 P 增

九時から執行

事變記念日に女給さんの職 京観光協會では當日を英霊感 京観光協會では當日を英霊感 京観光協會では當日を英霊感 減洲記念日の九月十八日、新 減調とし寛城子、南嶺戦跡及 は霊塔参拜者のためにお花、 に線香などを用意し便宜をはか ることゝなつたが、市内各カ ることゝなつたが、市内各カ 戦跡参拜に 花を用意

忠震各 18 新京觀光協會

に曝し関東に暴力 醫師 應援依賴 不海務局では鑑に防

の価格の低廉なるに反

行

特

長

性能は全くライカに

定價

タイ ヤ盗まる

バル

ダック

日に有つた、ラックタイヤー 七時までの間東三條通五六土 七時までの間東三條通五六土

付き中央通署に屆け出た 窃取されてゐるのに家人が氣個(時價四百圓)を何者かに

炭

集の

一、年齡 二十二、三歲位 一、香格 高等小學並中等學校程度 一、勤務 庶務課見習及校正課見智 一、勤務 庶務課見習及校正課見智 一、勤務 庶務課見習及校正課見智

留守中、現金二十三圓餘、宿の山田延吉(四〇)さん 場原田、財前兩刑事が 逃げた青森縣生れ須藤正 道でバッタリ 十四日午後十時三十 三、賞

なんな

消したこと自白余罪追及中却してカフェー、料理屋で費 落音機は九十圓で古物商に賣 北支水災救済に 減鐵から

七萬圓

日滿商事株式會社內

七六五四、金菱素用

送發幣用 付表養

人の記憶に新たな某博士夫で大連の情痴殺人事件として供表を押收し引續いて嚴重監 院本を押收し引續いて嚴重監 において 原本の内容は

連某方面に飛ぶ模様である なので取材經路追及の手は大 なので取材經路追及の手は大 手續を取ることになつた ・正人のでは痛く感激夫々教育の ・政府では痛く感激夫々教育の ・政府では痛く感激夫々教育の ・大学を取ることになった 【北京十三日發國通】

品自

足球大會代表

預り金を横領

女給こ逃ぐ

れた元通化省鎮南縣杉松崗炭郎さん は十二日外 出中に訪市内曙町二丁目二九高橋國五 四五)が、同社専務から依頼坑株式會社事務所長丸岡弘(四五)が、同社事務から依頼

たのを知り、 結果、丸岡は

よつて同監慰横山副長はこ 百五十四名の献金七十九個 二十銭を取纏め國防献金と して十四日治安部大臣宛献 連行、兩名から更こ十一8) 深某ほか一名を本應司獲料に 深某ほか一名を本應司獲料に が過去を である。中間局幹部施夫 である。

犬の妙技 した、いづれも平素銀へに銀った優秀犬、全滅競技會出場 を目指して捜案、前進、障害 の三種目に妙技を繰り展げ午 前中の部を終り休憩、午後一 に 北方四粁の高梁畑内に満人他 設不健を發見派出所に届け出 大、和順署から遠藤司法主任 以下係官が現場を検證したが 死體は百性風指定年齢廿七、 不才の滿人男子で麻青色の上 衣を着し白短靴をはき黒中折 を嫌が傍らにあり、鎌様の あが身許その小は一切小明で ある > 技會

全滿藏技大會豫選をかれた滿 州軍用犬協會新京支部主催の り軍犬訓練競技會。は十五日 午前九時から児玉公園誠忠碑 前に於て出場犬十三頭によつ て開催された、定刻出場犬の 入場式に次いで一同戰歿軍犬で開催された、定刻出場犬の 郊外に殺人事件 対外に殺人事件

定直にこの旨を發表した

大會解消を決

開宣長の

優勝牌返還の後高田審査長

さてどこへ持つて行く

2

(十六世)

猥本を印

幹部も關係の模様

▲複型飛行機競技大會 於新 京飛行場午後一時 館午前九時より 館午前九時より でル

刷されて の結果、 理收したが印刷系統を追れてある事實を突止め印 級行裏同銀行印刷局で印 級行裏同銀行印刷局で印 級行裏同銀行印刷局で印

多したことが判明したので千臓を同氏の留守を狙つて 瞬ることとかつたが、 その途中高橋氏に手渡

開始さ

機はつた管営祭に明けた新京 神社秋季大祭十五日は朝來ど んよりと曇つて雨さへ見せ天 候を氣遣はれたが、いつしか 所雲をふき拂つてからりと晴 で、碧空に炸製する煙火を まれ、碧空に炸製する煙火を

「山口関通」山口縣選出代議 を併録し十四日午後選去した 事年七十 佐太郎」(東京)木村友徽 能念日に當りて」(東京)畑 俊六外へ八・〇〇管絃樂(東 東京)畑 生なる放送

逃走の妓女逮捕

帝國農會・ 大月二日新潟を出強以來彌榮 大月二日新潟を出逸以來彌榮 龍爪、四家房。牡丹江、哈爾 龍所、四家房。牡丹江、哈爾 是會(北海道、福島、 上部國農會(北海道、福島、 上部國農會(北海道、福島、 上部國農人 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮 一日新潟を出途以來彌榮

面至 會急 日履 歷書携 盟豆

滿商事株式會社 ②四ハミハ

生作(十名)……各重拾圓十月十日(當日迄に到着のこと)談を募集致します。 日滿高事株式會社內 日滿高事株式會社內 にても可) 滿洲行政學會人事課

會社製 節 一、 年齡 二十二、 三歲位 二十二、 三歲位

支 店

第二塁期を迎へて此の際保護者の一層の倒注意を倒顧ひ事で御座います。 一番の近眼の増加率又憂層痛感され小學兒童の近眼の増加率又憂層痛感され小學兒童の近眼の増加率又憂 ※住申上て居ります の一層の御注意を測解ひ -

唜 8

□五日歸哈の豫定 三つの祭』の公演を 三つの祭』の公演を

は監督フォルス自ら主役を勤め、オルガ・チエホワ、新人イルゼ・ウエルナーが共演してゐるが、獨逸映畵がフランスの名作によつて成功したのは時節柄及肉な現象である

物」を監督

グリコ

三ニン

ウダ

芳郎氏は入社以來「富貴春夢 色渚、現滿映脚本係主任荒牧 色渚、現滿映脚本係主任荒牧

トの新

せう 販やかに客足を集めることで 大きななない。 一の二本立、松竹番組の方が

作、ベラミ」「元成交響樂」で監督として以来「マヅル」、「「「

酒井雲若一行 讀者優待割引 十十七日

鏡昇(但一人一枚限)

新京日日新聞社

新京日日新聞社

酒井雲若一行 者優行割引 日

崇高な尊い孝心を描く絢爛篇

横丁物語第三話



後上大切に御取扱ひ

から故障のものはのは質量で衰しま

大切

巨 世

N 東浪でた

> 主胸 3

> > 0

頭係は可成り

のしたが、この皇目ドルをもかり曙光一などの名脚本をもかり曙光一などの名脚本をも 松清株云店

を異が吉! と異が吉! 一を陽氣に持て 一なを陽氣に持て

•本鄉 •神誠館

沒被暴 對差 助二 ッ 製法特許

ました就

きまして

株式會社

0

御方針に依り

日日

新聞紙

國策線に副ふ

| 全名間 和 型 貿易 公 三 | 京城府南大門通一丁日二二 | 東番京城三〇八 | 一番 | 振巻京城三〇八 | 一番 | 松原喜八菱蜂場早市下竹町 期する為 出 の「娘洲滿」 敏 御涼解を御願致ます 十五日限り掛賣扱な廢止、總て現金にてては今後事務の簡捷を圖り配給の圓滑を御方針に依り新組織の當組合を結成致し上を以て御挨拶申上ました通り今般日満 しました御不便の點も有之事こ存じま 一ニモレセ 日 炭 司 Ŧí. 販 屋 話 便 き鳥 ◎黄 なり壽司 uj 電話③六人〇七番 1員動總よ の娘賣花の海上 時間 イヘイタ ナーハ 組 二五八 合

禮祭季秋 午日正午開映 日曜二十時半開飲 松 行與別符 々木啓輔演出 特竹 作京 く早おぞうど 都 や二後間の 語の!!仁 是映 暮美干 新京人 古野祭 外を吐く歐洲 作 報新スーユニ

りと體を起すと、

何かしら光るものを射出 い唇、瞳かくる (動く い唇、瞳かくる (動く

がれて一をやりをるか観やう。

建議したのだが――まあ、何って、お付添へ申上げたらと

云ふだらう。我々が御守護ま

(可認物便郵通三第)

近 上 族 映 演

では、あの男の飯活な動作が、どうも氣に入らぬのだ、 関を表面に出すことはなるべく避けたいと思つてゐる、將 軍家の親術に光てるといふの だが、世間は、どう見るかな が、世間は、どう見るかな もといふ惧れが光分あるのだ よほど巧にあしらはぬと、と かだ目にあふだらう。將軍家 彦

海外經濟電報

勇

商

况

前去場片

で、くるくると値かに動いてなくびつたりと眼をつぶつである。だが、瞳の裡 大きない。

が……』

用人が退ると、 別になった。

『さうだ。近隣を呼ぶのだ』

静かな壁で云った

(不機嫌?)
でう思つて、恐る恐る、顔を見上げると、いつもの通りの和やかな眼の光りなのだ。
『恐れながらー』
『おりとしたとき、周防守の方から、『すぐ柳町へ使者を遺せ』
『は、小日向の一でございますか』 | 栞の資投・鑑筆式株

百

意に云つた。

『正月には、どうあつても京にのぼるといふ話だが、京でにのぼるといふ話だが、京で自體何を爲さうとするのか、自體何を爲さうとするのか、京でも居る。十兵衛貴様には、ど

九

五第

用人の十兵隊は、何と答へ

なり烈しい火花が感じられる 周防守の肚では、あきらか に、清川を非難し、排撃して に、清川を非難し、排撃して

▲東京株式 (短期)

各地特産市况

-1111, -111

6,35

吉堅甲一丁目 電話②5977.5604.4208

8,11

座

11,57 3,28 6,59

唐娘の問題子 日報の問題子 電話士立 OA.

一生士十九現。一生士十九現。一生士十九袋 月月月月月 《月月月月月月 限限限限限物 豆限限限限限物 豆限限限限入

12,54 2,3 苦悶するヨーロッパ

朝

1111111

而都キネラ またかたの数 女の教室 11,20 3,20 7,25 国〇田

問 15日より19日まで •

電三六四六五 映画御架内 **宣楽**馴烷

孫馬の姉妹

李貫彌水喜多 李貫彌水喜多 李貫彌水喜多 處の

錢十五圓一 演開時六後午

1666289

座

1,30 6,00 6,40

11,00 2,35 6,20 11, 20 2, 55 6, 40 荒神山十人衆 12,45 4,30 8,15 税金共55セン

淋

の味 一付し出赤んでお食定

洲 割冠桂月紫 は

機眞寫 ラデデ茶

構にた

[[韓]]



一下天 油 社會資合油醬辰丸 泰・連大

樂生堂HS線新京療院 一般慢性病專門 疾 治療法によられ あ

社名変更 金 盡無信泰 五目丁二町室京新

新

配 本 定規會本

御入會は何時でも

一ケケ月

七册を以て 出來ます

か月とす 電話で結構で

京新 第一回の配本より 誌交換は四日目毎に致し 0 立

毒 完 私書函新京都 商一 全

九〇二

常時向緊縮經濟讀書の秘法 讀書 誌費 七 圓二十錢

ジツ 0 ル

ツジュミ

ル河とザール地方の、英國派遣軍がは十四日はじた

方がめ日

の受て發間持マ國

部

国態勢を完成して火器と空間態勢を完成して火器と空間に中の東部および北部を死職にや、攻めあぐんだ形でる、こゝにおいてドイツ軍職に中の東部は遂に十四日あらゆるとからである、こゝにおいてドイツ軍事的措置をとると登明した。

ポ

到

ず日溺支を一體とする自主的經濟建設を基本方針として戰時經濟の運營を調整する未兼任企畫院總裁より右對策大鞭を説明、各關僚の承認を得たので直ちに實行に禁通】戰亂の歐洲情勢に對處すべきわが經濟對策に關しては旣に時局經濟對策委員(

のでその要旨は左の如

印編發 刷輯行

五五五 介勇忠 〇五社 **桶甲板**

「ベルリン十四日愛國通」ド 「大学型」「今回の決定が海上封鎖作職に對に上間を通り、「新子である」 「おいけ、りなどの中立大路上封鎖の英艦隊に對したとの指令を受したが、海上輸送路通」 「おいけ、りなどの中立大路上対策作職に對抗し」 「おいけ、りなどの中立大路上対策を決定する話では、「大学型」「今回の決定が海上がである。」「音を捜してある」 「音を捜してある」 「音を捜してある」 「音を捜してある」 「音を捜してある」 「音を捜してある」 「音を捜してある」 「一方に関しドイツ政府の権威ある方式と対策を決定する。

體

退したものとみられ

一、更に十三日は を追撃、遂にソ聯領商に包置さ ・同じく十三日は爆撃機数を を追撃、遂にソ聯領商に包置さ ・同じく十三日爆撃機が白 ・同じく十三日爆撃機が白 ・対が領域内に不時着せしめ乗負十二名を捕び ・対応に対応に越境 ・大学の大変に、対応を ・大学の大変に、対応を ・大学の大変に、対応を ・大学の大変に、 ・大変に、 ・大変に、 ・大

敍勳八位

英の海上封鎖に對抗

▲山村電氏(法政大學經濟局 部長)十五日東京ヤマトホ デル 名 に橋敏英氏(大殿省官吏)同 「同橋敏英氏(大殿省官吏)同 同

治安部警務可校閱輯(或打集編章) 育都警察廳調 湛

往來

法令牧韓(滿日兩文) (送舟各里十年経等申請書例並闢係 定價、特四國、並至經等申請書例並闢係 定價、特四國、並至縣に定評ある本書は商業登配、法人登配、

豆記申請書例

商

總攻擊開始

包崖

司法部松田德雄氏著(菊利鄉クロース時要

特色ある編纂 (滿日兩文)本書は司令、公函) 學說、判決例(日本)申請書例、添統登錄及登記に關す。系統登錄及登記に關す。系統登錄及登記に關す。 新典總布特賽一千餘頁系統登錄及登記に關す。 海典總布特賽一千餘頁系統登錄及登記に關す。 海典總布特賽一千餘頁系 (滿日兩文)本書は司

受録登記

洲滿

松田德雄氏著 大同印 行政

取新列

京新



獨軍鐵 橋を焼破退

であらうと信ぜられてゐるであらうと信ぜられてゐるが則しないが一般にマヂノ線の西翼モーゼデノ線に到着しフランス將兵の歡呼を浴びて同要塞線に入つたといはれ「通」バーゼルのフランス人筋に入つた情報によれば、英國陸軍の先遣部「通」バーゼルのフランス人筋に入つた情報によれば、英國陸軍の先遣部

獨 戰波 :2 日一十月九

「ルブリン十四日 酸温」ルブリンにおけるボーランド軍富局の酸表によれば1ラッドでは成功せずドイツ軍は9を表した。 いっち砲兵隊の掩護攻撃を加へるに成功せずドイツ軍領の変表によれば1ラッド軍であるであらざれば到底ワルソームに成功せずドイツ軍機被化部隊はアルマショを渡ったが、ドイツ軍機が化部隊はアルソールである。とを東京の東京である。と、アイツ軍機が化部隊はアルリールが、ドイツ軍機が化部隊はアルリールが、ドイツ軍機が化部隊はアルリールが、ドイツ軍機が化部隊はアルリールが、アイツ軍機が、大力の政策を加入した。

樺甸縣警尉、○康、

功勞

第九回發表

中小

て康徳四年五月二日附を以て で東徳四年五月二日附を以て で東徳四年五月二日附を以て での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に での大澤は内務局の一部並に

賜柱國章(各通)

保保

(康、五、八、二) (東、五、八、二) (東、五、八、二) (東、六、七、二) (東、六、七、二) (東、六、七、二) (東、六、七、二) (東、六、七、二) (東、二、八、二)

元錦州省警務壓長 小林 義

黎勳六位

世界のでは、 中であるとこの態なしたからこれであるとこの態なりとなってあるとこの態なりとものであるでは、 中である。とせいかりであるのが手にしたその別のである。 で一向取押へやうとせいるのに二人ので立向はうとを発き廻してあるのが手にして日系刑事の出馬を促したからら小一時間もかよって必然を握つたまりでは類がの音音術に起った。 を変奏と思い首でもといいのみからからからがあるとこの態なを提ったまとない。 であるとこの態ながある。 であるとこの態ならこれでもとった特別であるとこの態ならくだマルカーでもとった。

○ (20)—(17) 級四(16)—(1) 價定·作著會學記登洲滿

訂正書のみ二圓三十錢

(送料三十銭)

を以て改廢區域訂正、新臺本出来 行政區域も本書にて一目瞭然本年七月末 では、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、「大阪のでは、

区域便貨 品蹄式

得る。、この理

業部訓令

中の統制に闖し十五日は化學薬品の輸出入、

ゲ

べ・ウ凝視する

國境を征く赤十字

(三)

の間に出來た選血兒が目立つ で多い、これは嬉ど全部満人 が、一行に假蹇の宿を提供し でくれることになつた村長も 混血兒を妻女に持ち、またそ

値かに所持の薬品で教念處置 は全く皆無で日系の警官が はないではない。衛生設備に至つ

て待つてゐたんですで特つてゐたんです。三里も奧から

とする悪辣なり

東洋土産品博へ

觀光協會が斡旋役引受

ふ高價品を始め、率天の圓平 人形書林のガマの油、虎の子 人形無順の琥珀、石炭細工、 哈爾濱のロシア式白樺細工其 他何れも滿洲色豊かなものば 他で異彩を披つてゐる

土地と血、即ち組國と民族のことが出來よう。ナチズムである。ダンチヒもごうだといっ

社會主義的ないのである。 はいのである。 は他なる。

をやつてゐるに過ぎない たので直でに甲長に手配を たので直でに甲長に手配を

夏の間はまだ魚釣む

しかしチエッコ併合の問題は エツコスロヴァキャが獨逸 民族でないことは明白であるが、この異民族の併合をどのが、この異民族の併合をどのが、この異民族の併合をどのが、これはもはや土地と血でも、 民族でも説明することは出來ないのである。これはナチズないのである。これはナチズムの進化なのか、變質なのかは自己によります。

今日の獨選を置くものはナチズムであり、ナチズムが今日の獨選の原理であり、特神でもある。だがこのナヂズムが今

說

H

満商事を機關に

化學薬品を統制

度施に封する政府の意向を聴っては業者の立場より種々統制 では業者の立場より種々統制

しと統制の具體的説明を求 府の考慮を促し、時局の見

請、業者

相導等を行はしむ を設立せしめる を設立せしめる を設立せしめる

統制強化で商工

公會當局懇談

てゐる處があるのでこの點政部面に於てほ多少の不安を興部面に於てほ多少の不安を興

常務取締役

小川政之助 龍組 正已

の調令を公布した 康徳六年

四四回 四回回 四回回回 四回回回 四回回回 でからは各ゾカ師、にし行とて向らアオ直目編を、平は足相品」、「新工よてふ略感け給スソ 夏に商の販賣資金し富日ルバ、業金は必々器らでフトリとかつのでは、東にデオールが、業金も直要同品れ或アトリ

だならぬであらう。 はないのである。これはたとはないのである。これはたりを脅かすのみならず、英國のを養かすのみならず、英國のを養的生活の安全にさへも関係間接の脅威を與へるのである。だがこの故にナチズムを批判するといふのは不當でもある。だがらぬであらう。

仲介料買付手數料

明示方を要望

既存業者靜觀態度

及び杏仁資源の保護

取締役社長

皆川多三郎

種兎分讓

白色巨大調、

金種省場

設 明 書進品

友

田合養

要品目を追加して大體十一月一 行政的準備が遠からず整備す 行政的準備が遠からず整備す は多少相異するもの見られるり各品目によつて實施の時期り各品目によつて實施の時期の各品目によって實施の時期の 六、 産業部大臣必要ありと認 むるときは費買差損益金の 別途積立を命ずることある べきこと 右賣買差損益金の使途につ いては産業部大臣の指示に だよべきこと 従よべきこと だよべきこと を取消すことあるべきことにな行為ありたる場合におたる行為ありたる場合におおるにおったる場合においては産業部大臣は本指定

後来 の大豆莵貨機關 ふる で政府が暫定的に既存機關を の大豆莵貨機關を の大豆菜貨機關を の大豆菜貨機關を の大豆菜貨機關を の の で政府が暫定的に既存機關を の の で といるとしての
ことの程度の莵貨機關としての
ことの程度の莵貨機關としての
ことの程度の克貨機關としての
ことの程度の克貨機關としての
ことの程度の克貨機關としての
ことの程度の克貨機關としての
ことの程度の克貨機關としての
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の克貨機關と
ことの程度の方質機関と
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関と
ことの程度の方質機関と
ことの程度を
ことの程度の方質機関と
ことの程度を
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関と
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関を
ことの程度の方質機関を
ことの程度を
ことの程度の方質機関を
ことの程度を
ことの表を
ことの

大豆に對する事管制度大綱の大豆に對する事管制度大綱の大豆に對する事管制度大綱の大豆に対する事管制度大綱の大豆に対する事を制度を表現した。 るるが

船は奇怪

は十四日に持越しとなり目下 が英側の不信態度にわが方は が英側の不信態度にわが方は

鄂城南方の

特 東道部 漢口 支部十四日午後四 東道部 漢口 支部十四日午後四 敵匪を剿滅

部隊は直ちにこれを攻撃西 上でるを採知せるわが〇〇 しをるを採知せるわが〇〇 しをるを採知せるわが〇〇

| 上海十四日登園通 わが上 | 一本の |

音生!なかなか味なことを やりをるわい、おーい、誰 かあの船を捕まへて來い、 変美に一圓やるぞ…… と日本警官が望樓の下に突つ 立つてゐる滅系の部下に向つ で怒鳴る 十圓下さ

とであらう、一行は監察機關の設定と

満額側にその設備を誇示し要 前を通り過ぎるときトロット は想像に繰りあるものがを拘らずこれ等等官達のたが、からした明朗風だが、からした明朗風だが、からした明朗風 際の宣傳政 にする標語そのま2の生活が 貯金」と都人士が笑ひ乍ら口

商沢 ●大連株式(短期) 寄付 大 各地株式市次 後士

金のブ 岡晴夫の傑作流行歌 歌 場 の

津英租界か 抗日分子庇 よソ参謀長以下数十名を現場 に出動せしめ双方對峙し險悪 に出動せしめ双方對峙し險悪 我方引渡 し嚴談中 六属使品若干 令官櫻井少勝も陪席、宍戸司及びわが陸軍・上海響備騰司及びわが陸軍・上海響備騰司 マンド大佐、伊國ディ 本部に開かれた、世 域シモン少佐、米剛

ツプスデ

山西省肅清狀況

上海共同租界 一、現在の上をよう 要員に提議致したし 要験において政訂案を作成 で 防備計畫は實情に即應せざるものありこれを改訂した

大の二件を諸つたところ、異 養なく可決、数日後改めて委 養なく可決、数日後改めて委 大分散會した、現在の上海協 十分散會した、現在の上海協 十分散會した。現在の上海協 の外敵を防衛するにありその 時の計畫は本来共同租界周邊

(北京十四日發國通) 華北交通第一回 治



本の如きガ法を講じ我在三百 、 は輸出の増加をはかること、 し今後著し必要あるときは之 と今後著し必要あるときは之 京橋區銀座の大倉商事株式會配は今回滿洲國法人、滿洲大倉商事株式會社を創設、本社会新京大同大街大興ビル内にを新京大同大街大興ビル内に 滿洲大倉尚事 日韓エキスを領点は いせしめ に 所の考慮を促し、時局の見透 の大業者の實狀を陳べ時局打 の大業者の實狀を陳べ時局打 の大業者の實狀を陳べ時局打 の大業者の實別を求め の主動か

店及び哈爾濱出張所の營業並 に權利義務一切を護渡繼承せ に權利義務一切を護渡繼承せ 存緩强化することなり左の 幹部が議洲大倉商事に就任し 兩副會長以下理事、參事等數會側よりは丁會長、高橋石崎と以下理事、參事等數會側よりは丁會長、高橋石崎 公

の政善をはかり邊境ではかると共に、

中名出席しては

歌と色素とを化合した粉末で加 然るにウラルゴールは、殺婦 にウラルゴールは、殺婦

(使用法願る情事、薬店にあり) は管 十本人 二円。中音 十本人三円。

中南支戰況 英米伊四箇

と再發

U gas

民族別では日采四十一名、 解系十六名、 解系十六名、 解系十六名、 解系十六名、 解系百〇七名 で日系は昨年より十二名の母 加となつてをり全員の廿四パ 1セットを占め、これを新舊 別に見ると新百二十八名、舊 四十三名で舊は前年よりや」 増加定員の二十四パ1セント

する件 電郵便切手並に郵便薬

(率天省聯提出)

ちず日滿文化交流上より見るりと思村す は当時に許で日本側と協議の上 日滿切手の無料交換制度を實 一、豆滿江護岸工事に開する 件

国

全聯上程に決し

た

識案の

提

出

協

和

會

問

利用帝國協和會は唯一永久、 和州帝國協和會は唯一永久、 一、韓國精神を驅揚し 一、與民主活を向上し 一、與民主活を向上し 一、與民主活を向上し

道義世界の創建を期す

一、宣徳謹情を徹底し

泰國一致の實践組織體とし

協和精

神とは何か

協和會

管亦民の心を察して其の為 の思を述べ官に知らしめ、 の思を述べ官に知らしめ、 の思を述べ官に知らしめ、 の思を述べ官に知らしめ、 の思を述べ官に知らしめ、 の思を述べ官に知らしめ、 代表百七十名決定 會議の成果期待 下に 十六名、公吏十名、減少は農五 指導員選出は本年初めてのも せい かところ、殊に代表中開拓民 来より一段の素質の向上を見て本 ふところ、殊に代表中開拓民 来より一段の素質の向上を見て本 ふところ、殊に代表中開拓民 来より一段の素質の向上を見て本 問

い。 「前に依る政治とはどん」 のか。簡単に仰言つて のか。 さんとするところを民に知らしめ、官民一體になり建らしめ、官民一體になり建して、心を盡し思をつくして協議した上、減場一致最上最善のものを採り之を設行する政治を云ふ。 實行する政治を云ふ。 實行する政治を云ふ。

答 特別市及市の諸議會は、 特別市及市の諸議會は、 特別市及市の諸議會は、 特別市及市の諸議會は、 特別市及は市の重要問題に 付特別市長又は市長又は市 長の諮問に答申する殺目を 持てるますから民意を最も よく反映しなければなりま せん。そこで諮議會の會員 は人格識見高く、民衆の興 は人格識見高く、民衆の興 は人格識見高く、民衆の興 は、路和會の首都 本部や市本部は特別市又は 市の依頼により、諮談會員 市の依頼により、諸談會員 答

日本の協和會の事業は何が 自協和會が教治的組織體として 「大人民に徹底させ、諸民族が に数化的組織體であると同時 に数化的組織體であるとのは人民の 生活を善くし美しくする爲 に、様々な事業を爲す組織 に、様々な事業を爲す組織 に、様々な事業を爲す組織 に、だっなければりません 又阿片を吸飲するとか、迷 信の爲不衛生な生活をする とか、虚體を重んずるとか、迷

を生活を貫す様に努力し、健全して君に出なりません。そして君に忠に國を愛し、親に仕へ隣人をしても、社會人、で個人としても、社會人、に仕立てあげる様に努力しなければなりませんの間に争があれば之を聴いてやり、双方納得する様にのつてやると云ふこともしなければなりません。要するに人民の生活全般についてその向なりません。要するに人民の生活全般についてその向なりません。要するに人民の生活全般についてその向なりません。要するに人民の生活全般についてその向なりなりないのです。

を機関を

態取りな客に大きなでは、 になる部分を発して、 を変素を変素がある。 にしたを発表を変素がある。 にしたを発表を にしたを発表を にしたを にした を經由して大巫台 いた。 で経典力の連絡を に安富ならず に安富ならず

勝河の西岸を増築せ 山縣に連絡を取りて に反歯相依の質義に 由(三江省聯提出) 沿岸護岸工事促進

事を敏速に施工する様

の素質一段と向上

を せてをり相俟つては提出議案 の他各機關の協議會に對する よりよき理解により同會の精 としては政府を

がけられてゐる がけられてゐる がけられてゐる

農安え路あごめ薬局

大學高事排 球戦大學高事排 球戦大勝門 高事排 球戦 大勝河 高東 大勝 大勝州帝國排球協會主催第一 四全國高、事、大勝球憲手權 明せる一團體 明せる一團體 野せんして書談學校にして書談學校にして書談學校長の置明せる一團體 監督一人、選手十二 名以內 人員 監督一人、選手十二 名以內 九月廿日迄本協會到 九月廿日迄本協會到 九月廿日迄本協會到 上月廿日迄本協會到 後七時年、國都グリル

三、昨年八 民總額員の下決決では に方が大な大な、大の大地は に方が大地は、 に方が大地は、 に方が大地は、 で行うでは、 に方が大地は、 にて対したるとと、 にて対したの際を修生、 を上して、 にとでが、大地は、 にものの変にに、 を上して、 にものの変にに、 が大地は、 にもののでに、 にもして、 でいる。 でい 協和住宅廿二日竣

第三部 (國民動員の完)

間し、その實験住宅として協 管約と生活の合理化を目標と 生の新様式として協和會が提 をの新様式として協和會が提

の動作がソレであり一方國民 は三千余萬とふに協和會々員 一千余萬と公つた様な文字が 新聞紙上にママ散見する 一、私は此點ハッキリと力强 く國民に意識さ出て頂きた い、ソンテ此全國聯合協議會 下リタイ がける市會議員制にナゾラ 於ける市會議員制にナゾラ 於ける市會議員制にナゾラ 於ける市會議員制にナゾラ がける市會議員制にナゾラ がける市會議員制にナゾラ 理由
理由

「夏鴻江沿岸に位置したる
開山屯は完全なる提防なき
震洪水に依り莫大なる損害
を受けつつあり昨年の如き
は全部指の三分の一迄浸水
せられたり

全聯協議會社丹江省提出該案 る協和會 全聯 牡丹江 州日より

第二次先遣隊東

青少年義勇軍 京出發

住宅建築へ 二日竣工式を零行、續いて一 て迎へられてゐる 和會百都本部では本年六月上 般に解放登觀せしめること 和會百都本部では本年六月上 般に解放登觀せしめること 和會百都本部では本年六月上 般に解放登觀せしめること 4 一般に解放參觀せしめる

西岸堤防増築に関 の負擔を以てするには國費とし賦役は 錦州省聯提出) 村の護岸工事合村、石建平 時節 天公門向 特别 尚。博多式 電る六六つこ 三科 電白五八の七 鍋物 P 三(3) 話電 ち三年海 完白にるる 祝山 鬼心人 板替新京三一二六 龍町二(キネマ前) 100

ニニンを旅順市明治町卅九番 安集雲氏の長女安慶澄さん (安集雲氏の長女安慶澄さん (

と學思君が案じ顔を代表した

兄さんの奥さん権君さんへ 三五)は慧眞(一六) 悲弟 (一二) の二人を連れてア メリカ經由で歸國の途につ いたさらですから歸つて來 いたさらですから歸つて來

【日曜土》

ト、モロツコ等等の反獨國家 関の宣職布告によつて火蓋を 関の宣職布告によつて火蓋を 関の宣職布告によって火蓋を

ボルリン、遂に戦火を浴びた こゝに血と科學を以てする大 動亂の巷と化した、硝塵下の は が國交鰤絶を驚明、全歐は な

上陸して目下待機してゐるとと呼吹領事の家族達は航海のと伊吹領事の家族達は航海の

とアッサリ云ふが伜の身を氣 造ぶ親心はその顔がらかくせ ない、そこへ夫人常康さん〈四 二)をはじめ中央銀行動務の 次男賢思君〈二六〉三男八島小 學校三年生の學想君〈一一〉

ッ公使館理事官補王替夫氏の哈爾濱南崗海城街三號にドイ

九九、〇五(東九、〇五(東東一〇、〇五(東東

動亂下の歐洲に在る

わが在外使臣の安否

氣遣

る留守宅の

に何か著しい、變化から多にかけて、我

く胃腸も健康になり

これは教

高粱

天津の一日本人

かき

研究

出廻り一巡後の端覧期以後に地方面の麵粉不足はます人

類見され既に 郷を原料とす

りこれが

精會社資本によ

普通の清汁よ

なぜ一肥るか 季節の榮養科學

みのりの秋 に ふさはしい現象ですが、では たぜさらいふことになるので せらか、春は縦に、秋は横に せらか、春から夏にかけて身長が やし秋から多にかけて豊富が びたものが横にひろがるといえるといふことです、上へ伸れから冬にかけては體重がふーかいとです。 上へ伸 夏になりますと、気候が暑くなる爲に胃腸が弱く食慾も減退しますから肉類のやうな濃厚な食物を嫌ひ、アッサリとしたものを揺るために筋肉となる要素が使けます、それとしたものを揺るために筋肉となる要素が使けます。それとなる要素がであるといることは要するがのびるといふことは要する。 夏になりますと、氣候が暑くす、身長と榮養の關係は一方す、身長と榮養の關係は一方

「特となる要素の方をより多か思ふ以上に厄介なことです 此の時、ボケット、ズボンのの正常を照りないふことになりますから しませう は取り分け汚れや る為にはプレスをするのが一般のびるといふことは要する ものなのですが、其の汚れを 家庭内ではちよつと望めませ さいのびるといふことは要する おとす前に先づ地質の中にし んから、洋服を念入りにたゝ まれのびるといふことは要する おとす前に先づ地質の中にし んから、洋服を念入りにたゝ まれのびるといふことは要する か思ふ以上に厄介なことです 此の時、ボケット、ズボンのの正常を整理を表することになりますから か思ふ以上に厄介なことです 此の時、ボケット、ズボンのの正常を整理を表するのが一般の時に佃煮のやうな小魚類を 白服臓ひ方手入れを御紹介致 埃は、ブラシで擦つた位では 易のに対していると 日服滅ひ方手入れを御紹介致 折 ツ

の埃に御注意

ですつかり排ひ除

易い襟、袖口、ボケットの縁 と云つた場所は四鹽化炭素を と云つた場所は四鹽化炭素を 脱脂綿に浸し、輕く二、三回 脱脂綿に浸し、輕く二、三回

見計らつて、軽くもむと大

に、しかも氣長にすの様な手入れは、

汚れ

此の場合、小匙一杯の四れは綺麗に落ちて終ひま

代謝 脂肪の 紫外線を 紫外線を なか まな盛

受けますから筋肉や脂肪の食物の少い所へ强い紫外線が多く強い日光線には紫外線が多く

ネ jν

sei が秋になりますと、氣候も向 りますから骨の發育はますま す盛んになるわけです、これ すべい。 その結果體重は減ります。 は壁りなく延びるのです、 切があるこれが為です、 いふのもこれが為です、 に 線は皮下脂肪中のステロ と結合してヴイタミンD と夏骨

全教学ならいのです。多と脂肪分の關係なり、 は秋も多に近づくと共に寒さら加ばならぬ必要から態肉組織となるのです。多と脂肪分の關係なり、脂肪分を多くとること、なり酸肉魚肉類と大量にとりなり酸肉魚肉類と大量にとりなり酸肉魚肉類と大量にとりである。 要素となるものですから瘦せてるたり酸肉魚肉類と大量にとりてる。 ます、肉類の主成分は脂肪となり、 ます、肉類の主成分は脂肪となり、 ます、肉類の主成分は脂肪となり、 ます、肉類の主成分は脂肪となり、 であた身體に肉がつき體重が、 大力にといなります、それとなり、 大力にといなります、それと 食慾が増進 総望、米國粉の為替關係によ 戦争勃發による濠洲粉入荷の 大津木一日發國通」天津木

研究され

除去が困難なる

が喜ばれるのす

少しこつてりした味に吹く方さん方なら鶏肉でも少々まぜ

ます、しかし子供さんや學

松茸をばつと拠り込

一に變化して肥る結果になります、保溫と體重の關係は多はす、保溫と體重の關係は多はす、保溫と體重の關係は多は

ために澤山の落物を高ることとなり、陰重エネルギーの消耗を少くします。食物を多くとつて消耗する量が少くなりますから、當る量が少くなりますから、當

博藤卷良知氏は

とゝ思ひます。とゝ思ひます。とゝ思ひます。とゝ思ひます。これで大

| 富に産出するだけに生産コートも非常に低く

将來における

からち移輸に仰いでゐた二千 高袋は高粱粉によって補ひ得 るわけである

松茸飯の炊き方 は春の筍御飯に匹敵力

成功 000 と醬油を各々ばらつとふりかって、井にいれ、酒と味の素 飯は鹽、酒、醬油、味の素でけてよく混ぜあはせておき御 茸の香りを味ふには他に何も ほん

の微温湯で拔くのが一番適切 際く譯ですが、これは硼砂等 ではいくない、飲み物のシミを で埃、手垢を取りましたなら 果が顯著に現れます、かうし 果が顕著に現れます、かうし 00

ふの 本組 「新京、旅遊局」 一六日(士昭日)

****** (東京) ニュース 大、OO(新京) 大、一八(大連) 大、一八(大連)

七、〇〇 (大連) 朝の音樂 (本天) 朝の修養 (本天) 朝の修養 (四) (本天) 朝の修養 リン協奏曲 せ、OO(東、新)ニュース (新京)告知事項、今 ・ 第京特別市衛生處長 ・ 新京特別市衛生處長 ・ 新京特別市衛生處長 ・ 新京特別市衛生處長 ・ 対京)特別講演 六、二〇(東京)コドモの新六、二〇(東京)コドモの新 ア語講座 牧野 彰

服委で現はれ 権君(二六)が旅順工大の制 をこへ慶澄さんの婚約者張宏

といふ通知を戴き、

思ひやりを見せる、それに心配してゐましてね

せ、OO ジァコー大 ヴァイード ガアイオド

では、 では、 ですから…… のほどを示した

奉天)幼兒の時

(幸天) 家庭の時間の花コドモ會開の花コドモ會 V 菊子え

間 - 0

シューベル

〇〇(東京)ラギオ風 世 北島めぐり 北島めぐり 北村小松 作 市海海子 三宅邦 南海 大子 南海 大子 東京)ラギオ風 費 市山 走 航 東京)ラギオ風 要 市山 走 航 東京 大田 要 本油 大子 東京 大田 要 大田

アメリカ経由で隣辺の途にしたことかと本書に心配したことかと本書に心配したが、昨日外務にも母と弟妹達は、いち母と弟妹達は、からりましたが、昨日外務をは、いからの後に、いからのでどう

10、10(大 とロンド 歌謡曲(講

地の留守宅に訪れる
地の留守宅に訪れる
をかな姿態を包み心なしか憂むに置を曇らせてゐる
お父さんはじめ皆さんあちちでさぞ御心配でせう、便りはありましたか

殊に、日ごろ丈夫でない

健康向上の秋 ンADを充分にすれば、皮膚や體內粘膜ものです。今からハリバを與へてビタミ 夫で迎へることが出來ます。 の病菌に對する抵抗力が増強され冬を丈 口にかけては、 夏負け、夏やせが出易い

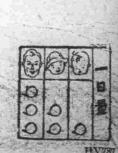
り、臭くなく、胃腸にもたれず、どんな肝油嫌を小豆大の糖衣粒としたもの――その一粒には 違ひ、天然にビタミンADの濃厚な高單位肝油とハリバは生臭くて服みにくい、従来の鱈肝油と を小豆大の糖衣粒としたもの ひなお子さまでも年中喜んで服みます。

位于西西一种 在 统于西西一种公司

東京·大阪田

肝油は家庭で

衰へさせぬよう、抵抗力を保持させるには、新學期の今この鍛錬されたからだを秋から……冬の健康の危險期までて、お子さまたちは充分に健康を培はれたことでせう…… からで家庭で肝油=ハリバを服み始めることです 海に新鮮な空氣を心ゆくまで呼吸し太陽からの强い紫外線を浴び、山に



現族してくれる様にと真實さ 数 念を捧げ、其の友人が生きで 数 を動かしてある百姓達、遠く での未立の中に草の生えた泥屋 根を覗かせてあるこれ等の人 様を擔いだよい汽事を見せう をした烟の中で、獣々と鍬 観で編んだ日除け傘を被り、 た。學校にも、又知人の宅にも、同じ時だけど、何故か公主量で見る時だけに父を思ひ出すのは、多分能の切なさがからした幼い頃の夢を想はせてくれるのだらうと思ふ。 停つてゐる時はむつとする 様だ。つたい灰色の雲が、 様でので来そうな空模様、高梁 と言いとはなって今にも

T

しめてくれていくだらう。 (得意げに)さあ、窓を (得意げに)さあ、窓を

九

ど行けば何處も浮世なりけりな気持が嘘なのかも知れない。電浮世をば捨てた心で旅すれない。 思ひ出さない爲

△斯民(九月一日號) (新京、湖州國通信社、一 角三分) (新京、湖州國通信社、一 角三分) (新京、湖州政學(第二輯) 重川千童「福州文學と協和精神」 市支旅譜、電子、東村貞雄、志賀修、 京潔月町一ノ十六ノ二鮨 東京潔月町一ノ十六ノ二鮨 京潔月町一ノ十六ノ二鮨 東京都上。 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 を歌ふ等の諸籍に分ら養老 をしたもっ(東京市牛込県 大大東教

B 大王 即 日》 しめておくれよ、私は…」とめておくれよ、仰言る通りな

前だわ、私があなたの本営 前だわ、私があなたの本営 なに丁寧にして下さる筈が

な

0

か

なる。此所で降りた四人連れ の兵縁さんの、汗に染みた黄 く、嬉しく感じた、限りない く、嬉しく感じた、限りない は、ないとぎれに は、ないない。

は、 (対国に) いょえ、私し ぬないわ、しめないわ。 しめないわ。 しめないわ。 はいま、いっよ、しめないでいょよ、お前さん、未當に子供だね、おだつたら容赦はしないんだ

老べる 隨 ゆれ

活 (抗議して)私は年老り がやないよ、どうして私を 年老りのパパと呼ぶんだね に換りつけ)私言ふわ たいに換りつけ)私言ふわ (反つて興がり) 言ひた

は後に残された。」は後に残された。」は後に残された。」は後に残された。」は後に残された。」がわからんな、ちつともわけがわからんな、ちつともわけがわからん。

は、は後に残された。」
は、後に構はず、 讀み續ける)「…でも太陽は私達のものではない、 私達は私達のものではない、 私達は限りたい。」 荷は一寸面白い。 ではりわからん、尤も後の文 ではりわからん、尤も後の文

古屋信子の「女の数室」が単行本になつて出た。美麗な本として大いに宜傳してあるらしい。 たころで當今のインテリ諸君は、吉屋信子と言へばったあんだ」といつた顔をして懸説な護者層を持つてゐることは事質なのである。この事實をわれわれは輕蔑することは事質なのである。ただこゝに瀉むべきは、彼女の相信に豊から北原變つた生活の展開を描き出す、その舞合も東京から北海慶つた生活の展開を描き出す、その舞合も東京から北海高へ、また熱河へまでも進んでゆく。蒼白いインテリ作家は一寸足許に寄れぬくらゐの勢ひなのである。この事質をわれわれは輕蔑することは出來ぬ答である。ただ」といった自己、他女の作らしい。

「女の教室」「中になるのは彼女のあの美文調。しかしそれは當今の女性の大部分には喜ばれてゐるらしいのであつて、通信文學の一つの秘訣と言ふべきものがこゝにあるやうである。現に角彼女は當代文化のうちで研究に値ひする大きな材料である。

小説につい 吉屋信子の 「女の教室」を 中心にし

戲 H

(可認物便彈運三第)?

(重)

内 隆 雄 澤

て、脚には皮の上衣を掛けて、神には皮の上衣を掛けて、それからこのゴム袋を持つていれ、之で好いでせうなつでソーフアにうづくまなつでソーフアにうづくま 潘嫌だよ、私は聊きたくな あんた聽かなくちやいけなあんた聽かなくちやいけな だやあ、私あなたに小説 かん、大勝その名前から (白露の手にある本の名

百六十月九(年四十和昭)年六

陽が出て来たんだ

と、こ、で私は、『大地』や『 と、に描かれた農民の生活を 息の出す。だけど私の見てあ る風景書からは、それ等の中 にある様な暗さは受けとれな い。私が内地に歸省した時の 類材をついてゐたので、腕首 れは吃驚りして向きなほつた ので、腕首 して見る風景畵であるからかとっこれは私の一人よがりかを知れない、又硝子窓から通

はすと、今、私は狭い大人に はすと、今、私は狭い大人に

たつけ、

下りてしまつたらしく、雑誌 の面影に似てゐて邪氣の無い 力た。一緒に座席にゐた男が つた。一緒に座席にゐた男が

1 (白麗を眺め、)

(執拗に)私ぜひともあ

と痺れてる

· 讀み給へ・私は聞くよ 不平で、溜息を吐き)お へ白露を眺め、心中大い

藝消息

たよくお掛けなさいよ、(他の廻りの服をよく掛けてやつで)からずるとあんたれのベビーみたいだわ、私あなたに子守唄うたつてあ (層開き服务) 時とすると私は、土堤の上いそして旅する時の楽しさのいそして旅する時の楽しさのい この何時見こ

は三等

良いわ、「汽車で

展で塵が飛び上る中で美味した苦力風の男の、やけに剃り立ての頭、口角泡を飛ばして生かじりの端州を論じ合つて生かじりの端州を論じ合つてもなた幾人かの洗れ者風の男達うす汚れた端人達の中で私は

添田さつ

者架

(御垣衛士)

たた (神田)

名明 馬と慰問の

路集外交の本家英國をは

よ歌る送を士兵征出 / 表發詞歌選當 集募大曲作に並 図百五千金賞 (張一刀本日) 賞臣大軍監督

・枚の長篇讀切 生の大傑作



しみには 官民

↑ もなる性に対して、 本は、 大大の程度に対して、 大大の特性に重をを必要する。 、一つである。 、一つでありに対して、 を構造に対して、 を関連に対して、 を関連に対して、 を関連に対して、 を関連に対して、 を関連に対して、 を関連に対して、 を対して、 を変する。 を変する。 を変する。 を変する。 をがした。 を変する。 を変する。

△監視 ■監視の時間は二時間乃至三時間別至三時間別至三時間以は半日にでも主人の命に忠實にのそ位を強る如ぐ一層訓練に名と権闘の場合力とは言ひ難し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立し、主人が設立した。



內婦口呼慢

科人ク吸性

科病ク症病

惡腦慢動神

性神性脈

膚竅中硬

病弱風化痛

一共脊淋耳

般他隨疾鼻

虚 難 腎 痔 喉

皮經

器胃

經

特價

果宣

家庭用新型

(定債六十五

ろ圓

特價五十五圓

三中井

階

藥品

但、競技會さしては寂寥

あるから鞭を使用する代りた。
本日は三分間持續せしめた
て前も最命せられたる伏队 で許しあるまで持續せしめた
を許しあるまで持續し供さて長き
なが類き性悍の澎瘍なる大队
を許しあるまで持續し供さる大人
を許しあるまで持續し供さる大人
を許しあるまで持續し供さる大人

除掃のネガメロ度ーに月 毎 #金の目は度ーに平

る佛蔵お

K 超

認

3

n

12 器

新

銳

0)

治

療

器

T

あ

h 醫

ŧ

す

短

波治

٤ 3

は 最

驚

異 最

的

卓

効

を

全世

界

0

學界

別始時間を午後一時に記 一面模型飛行機競技會記 一面模型飛行機競技會記

本紙十六日附夕刊

・犬訓練競技終る

は昨年以上

成績

列を得であす盛大な祭典

たのに、

秋季野球リー

3

日は どの窓

場 宝串奉奠、撤饌、挨拶、退 の極めて少數により行はれて 常、開式の辭、修蔵、招建、 はれる筈で例年合配祭には忠 の順がにて最も莊嚴に裁り行 式文第は一同蕭席、神職蕭

京忠懷塔では祭典前日の十七忠靈塔一齊に執行されるが新忠靈塔一齊に執行されるが新 →現在市内の配給狀態は百六 配給の合理化 右 佐藤吉甚次氏外百三柱の英慶 お の合能祭が執行されることに なつた 柱の英霊合祀

されてゐるが小賣商の分布 を開始場を現出せしめる素 は圖相場を現出せしめる素 は圖相場を現出せしめる素 は圖相場を現出せしめる素

因ともなり、小賣商は資本 を聞る、即ち零賣と として今後小賣商を零賣と として今後小賣商を零賣と として今後小賣商を零賣と として今後小賣商を零賣と を聞る、即ち零賣は比較的 が表示の者により計り賣り

本り的和となる。

本り的和となる。

本り的和となる。

を有するものである。

のである。

のではい数にして一般民食の小変粉は

のの配給に、

を有するもので比較的多数

のの配給に、

ののでは多大の協力を求める。

ののによっては多大の協力を求める。

ののによっては多大の協力を求める。

ののによっては多大の協力を求める。

ののによっては多大の協力を求める。

ののによっては多大の協力を求める。

ののによっては多大のない。

は、このにはない、

ののには、

ののでは、

ののでは

ぎり

訓話

よることあつた場合は耐害の でネオン省の優融を促し一段 でネオン省の優融を促し一段

馬事思想の普及並に體位向上 を目指して、かねでより馬衛 の修練を積みつくある總務顧 の修練を積みつくある總務顧 に於て馬術競技會を開催する こととなった 交通部馬術競技

一十萬圓のラヂュ 經痛 1

早く ムレントゲンに よくさく も勝る

散

術顏美線外赤 り通街ヤイダ

度仕禮

裳衣・ラヅカ貸



想ひ出の十八

日

事滿變洲

| 一川大田 遺家族威謝の夕開催

申込あ

締

切

三自轉

イクはけ

お祭り泥棒出没り工作出資春日町十五日年後三時十分資春日町日三安喰三郎へ一七ン君は集金の儺途新京神社にお詣は集金の儺途新京神社にお詣

戰蹟訪

問

च

ラ

明決客雲隠れ 一四日午後八時三十分頃西五 こと池川キョ子(一八)は馴 条客太田茶と神社等宮祭にお 業等太田茶と神社等宮祭にお まな歸店せず十五日四道街響 に取押へ方願ひ出た

國内粉を鋭意増産

足は代用粉充當

小麥粉問題の對策決定

首聯處理

て吃驚、黑皮二つ折財布(集 金六十騰在中)が何者かに窃 取されたのに領付き買くなつ 取されたのに領付き買くなつ

さんは神社お譲りの**臓**迹、見 同一八號高辻しづ夜(三一) で中央選署へ届け出た何者かに扱つ排らはて

*7 ース決定

> かだお道と、ミン加工、からを通り五六(精荷神社時) 優秀な技術者を招聘しました 最新(☆)至IIOIII番

> > (3)五八〇四

大 体 大 (中 大) 本 (中 大) 和 (中 大) #洲電信電話株式 わた験具御 會 日本 盛 食料品詰酒

御電話次第多少に拘らず即時御屆け致

東的記念十五日の新京神社秋東的記念十五日の新京神社秋季大祭は海鮮の快時に惠まれて逝く秋を惜しむ英男寿女の世帯は絶えまなく神社へ神社へ神社へ神社へ 本 h

豊大学

● (本) | (x) | (

機家 械具



1ミシン 工業会

七七

西

省

(A)

(日曜土)



いなさ汚を膝おいなら散の粉

で粧化形固な的々快

ノ粉白色七ンダモのひ石な的素にし形固に便至帶携を粉白ナコ子粒微極いし美のキツ

虫 ゐる二つのものがあるべながら、はげしく、 太 美郎

要白ち粉 左 なか絶り 合配ンセルホ肌整・削主ムウニ



うせまき働と爽颯に的々快

お茶道具は

和政治家

正 月 タイプ印書 謄寫· 代書 滿洲社



ほねつが

トラックに供る 大和運輸公司 大和運輸公司 最産物廠袋の準備有り 大を求めたき者 共に木倉へを求めたき者 共に木倉へ ※會結婚媒介部 新京まで

カメラ修理を影響を

男女職業紹介 夢集 日、満人 夢集 日、満人 一大戦権を検町備野ビル 大七〇九 清水堂鍼灸院

新京中央通四二個3 四九五九 第一生命新京支部 東二條通三九

行 行 一回金四十號 一回金四十號 一回金八十號 ばねつぎ 中央通り 宋松接骨院

貨團勉强

滿州直賣所









辻の 實紅山*灸





電話金融 見電話店服 永樂町三ノーノ四 八島小學校前 電3・3 1 3 7 番





貸出 勉强 流品大安壳







粉乳 粉乳 糖 糖

